

令和6年度



鴻巣中央小学校

ミラバス



ひばり学級用

鴻巣中央小 学習案内

こんな学習
をします。

ご入学・ご進級おめでとうございます。

本校では、全ての教科等の学習や活動を通して、子どもたちに生きる力をはぐくんで参ります。それぞれの教科・領域で、どんなことを目標とし、どんな学習をするのかをプリントにまとめましたので、ぜひご覧いただき、ご家庭での学習等に生かしてください。

＝学校教育目標

○友と学ぶ子

・学び方と学んだ内容を身に付け、意欲的に表現できる子

○心の豊かな子

・思いやりの心を持ち、協力してよりよい生活ができる子

○体をきたえる子

・体力と気力を持続させて、最後までやりぬくことができる子

本校の学力向上の重点 (こんなことに重点を置いて指導します)

- ◆学習規律を大切にして授業を行います。
- ◆思考力・判断力・表現力を高める授業をします。
- ◆授業以外でも、百人一首、計算プリントなどの取組を通し、基礎学力の向上を図ります。

ひばり学級ではこのようなことを学習します

- ◆基本的生活習慣を養いながら、身辺的な自立を目指します。
- ◆生活経験を豊かにするとともに、日常生活に必要なことば、数に関する知識が高まることを目指します。
- ◆豊かな感性を育むとともに、体力の向上を図り、心身ともに健康な体づくりを目指します。
- ◆人とのかわりを深め、社会性が高まることを目指します。

ひばり学級での学習の特色

特別支援学級では、「各教科、道徳、特別活動、及び、自立活動の全部または一部について、合わせて授業を行うことができる」と法令上規定されています。

ひばり学級では、その法令に基づき、教育の目的である「生活に必要な諸能力・・・たくましく生きる力を育てる」ために、各教科、道徳、特別活動、自立活動の内容を組み立てなおし、児童の実態・実生活に基づいて具体的に学習できるように進めています。また、その内容については、個々の児童に対して、実際の生活や興味・関心などに関連付け、取り組んでいます。

〈ひばり学級での各教科、領域など〉

- ◆日常生活の指導、生活単元学習、自立活動 (1組は、全教育活動の中で実施)
- ◆国語、算数、音楽、図工、体育、総合的な学習の時間 (3、4、5、6年生)
- ◆クラブ活動 (4、5、6年生)、委員会活動 (5、6年生)

※道徳については、生活単元学習の中で行う。

※外国語活動 (3、4年) 外国語 (5、6年) については、総合的な学習の時間の中で行う。

〈ひばり学級での授業時数〉

ひばり学級の授業時数は、通常の学級の授業時数に準じて行いますが、各教科、領域などの時数は、児童の実態や課題に応じて設定します。

- ◆1年生・・・週25時間 ◆2年生・・・週26時間 ◆3年生・・・週28時間
- ◆4、5、6年生・・・週29時間 (クラブ活動は4年生以上、委員会活動は5年生以上)

各教科等では、下記のような学習をします。

日常生活の指導

日常生活に必要な基本的生活習慣を身につける学習活動です。そのために、生活のいろいろな場面で、自分でできることを増やし、自立した生活を目指します。

○生活の流れに沿って実際的な活動を取り入れます。

○毎日のように繰り返し行っています。

あいさつ・返事・言葉づかい・礼儀・登下校の安全・交通安全・荷物の整理整頓・排泄・汗の始末・手洗い・うがい・かぜの予防・衣服の調節・係りの仕事・日付調べ・天気調べ・友達とのやりとり・休み時間の過ごし方・給食の準備（エプロンの着脱、ナプキン等の準備、配膳）食事の仕方・後かたづけ・歯磨き・清掃・金銭処理・電話の対応、交通機関の利用・公共施設の使用など

生活単元学習

生活に必要な諸能力の伸張を図り、より生活に根ざし、生活の中に具体的なねらいをもった学習活動です。そのために、学校行事やクラス行事に関する活動、季節や季節の行事に関する活動、子どもたちの生活に密着した内容や興味・関心のある生活上の課題をテーマとし、実際的・総合的に扱いながら、まとまりのある活動として取り組み、生活力を高めることを目指します。

※季節の行事に関する活動、子どもたちの生活内容や生活上の課題に絡めて、道徳の内容を取り上げていきます。

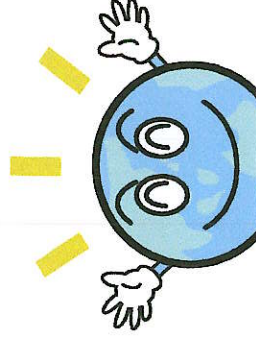
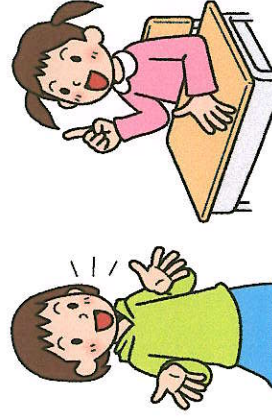
〈主な活動例〉

「新しい学校、先生、お友だち」「こどもの日」「お父さん、お母さんありがとう」「なかよし交歓会をがんばろう」「梅雨の生活」「たなばた」「楽しい夏休み」「運動会をがんばろう」「楽しい校外学習」「なかよし発表会をがんばろう」「カレンダーを作ろう」「年賀状を出そう」「年末年始の過ごし方」「野菜を育てよう（収穫して〇〇を作ろう）」「ぼく私にできること（お手伝い）」「節分ってなあに」「なかよし作品展をがんばろう」「1年を振り返って（アルバムを作ろう）」「新しい学年」

※特別支援学校の『生活』の内容は下記の下記の11項目が位置づけられています。

- 「基本的生活習慣」…食事、用便、寝起き、清潔、身の回りの整理、身なり
- 「健康・安全」…健康管理、危険防止、交通安全、避難訓練
- 「遊び」…いろいろな遊び、道具の後始末
- 「交際」…自分自身の家族、身近な人との交際、電話や来客の取り次ぎ、感謝の気持ちややまらる気持ち
- 「役割」…集団の参加や集団内での役割、地域の行事への参加、
- 「手伝い・仕事」…手伝い、整理整頓、戸締まり、掃除、後片付け
- 「きまり」…自分の物と他人の物の区別、学校の日課やきまり、日常生活のきまり
- 「金銭」…金銭の扱い、買い物、自動販売機の利用
- 「自然」…自然とのふれあい、動物の飼育、植物の栽培、季節の変化と生活
- 「社会の仕組み」…家族・親戚・近所の人、いろいろな店、社会の様子
- 「公共施設」…公園や遊園地などの利用、公共施設の利用、交通機関の利用

※これらの内容も参考にしながら、ひばり学級の生活単元学習を計画していきます。



自立活動

障がいに基づく種々の困難を改善・克服し、自立した社会参加ができる資質を養うことをねらいとした、下記のような6つの領域からなっている学習活動です。

- 健康の保持……生活リズムや生活習慣を身につける等、日常生活を行うために必要な身体の健康を保ち、また改善していくための学習内容。
- 心理的な安定……心理的、情緒的な安定を図り、対人関係を円滑にし、社会参加の基盤を培うための学習内容。
- 人間関係の形成……周りの人の気持ちを考えるようにする学習内容。また、集団に参加するための手順や決まりを理解し、遊びや集団活動などに積極的に参加できるようにするための学習内容。
- 環境の把握……いろいろな物の色・形・使い方、又空間や時間の意味を知り、見る・聞く・触るなどの感覚を十分使って、周囲の状況を把握したり、環境と自分との関係を理解して、的確に判断したり行動していくための学習内容。
- 身体の動き……日常生活に必要な基本動作を習得し、生活の中で適切な動きができるようになるための学習内容。
- コミュニケーション……話したい聞きたい気持ちや大事にし、実態に応じて表情、身振り、話し言葉、書き言葉等を使いながら、できるだけ豊かにコミュニケーションができるようにするための学習内容。

この自立活動は、「個別の指導計画」に基づき、「学校の教育活動全体を通じて適切に行うもの」とされています。自立活動の時間、またはいろいろな学習や活動の中に自立活動の内容を盛り込んで学習していきます。

教科学習

ひばり学級の教育の目的「生活経験を豊かにするとともに、日常生活に必要なことば、数に関する知識を高める」「豊かな感性を育むとともに、体力の向上を図り、心身ともに健康な体をつくる」「人とかかわりを深め、社会性を高める」ための教科的観点から位置づけた学習です。

学習内容は、共通で行う内容と個々の児童の課題に合わせて設定した内容に分かれます。他の領域とも関連付けて学習を進めています。

国語……鉛筆の使い方、文字の読み書き（ひらがな、カタカナ、漢字、拗音、撥音、濁音、半濁音等）、連絡帳書き、日記、手紙書き、年賀状書き、硬筆・書きぞめ、音読、意思の伝達（聞く、話す、まとめる、答える、伝える、発表するなど）・いろいろな言葉（物の名前、様子や動きを表す言葉、反対語など）

算数……数の概念（いろいろな物の数を数えたり、数分だけそろえたりする）、順序数、簡単な計算（たし算、ひき算、かけ算、わり算）、時刻や時間の概念（時計の針の見方、時刻表の見方など）、お金（お金の数え方、お金の払い方など）、物の比較（長短、大小、多少、高低、軽重、広狭など）、物の単位（重さ、長さ、かさなど）、簡単な形の認識

音楽……校歌、季節の歌、今月の歌、子供たちの興味のある歌、手遊び歌、身体表現、リズム遊び、楽器遊び、合奏、音楽鑑賞、校内音楽会など

図工……身近な材料を使って（プレゼント作り、粘土工作、砂遊び、ペットボトルアート、ゲーム作り、鬼やひな人形等の季節の行事に関するものなど）
季節や行事などの絵（季節の絵、季節の行事、交歓会、発表会、校外学習、運動会など）

体育……整列の仕方、歩き方、ランニング、ストレッチャ、遊具遊び、鬼遊び、とびっこ遊び、ボール遊び、力試し、リレー遊び、リズム遊び、水泳、持久走、運動会など

※音楽・図工・体育の学習活動を通して、自立後の余暇生活を楽しむための基礎を培います。

総合的な学習の時間

〈作って遊ぼう〉いろいろなゲーム作り（話し合い、材料準備、制作、ルール決め、ゲーム）
絵本作りなど

〈パソコンで遊ぼう・作ろう〉名刺づくり、各種カード作り、お絵かきなど

〈英語に親しもう〉アルファベットの読み書き、身近な英語（あいさつ、物の名前、簡単な会話）、英語の歌、身体表現、世界の国々（特徴、日本との違い）など
※外国語活動（3、4年）外国語（5、6年）を含む

通常の学級との交流活動

交流活動については、交流学年の担当者をはじめ、全校職員の理解・協力のもと、取り組んでいます。

直接交流

○業前活動（集会等）

・全校朝会、熱中タイム、歌声タイム等・・・交流学級に入って活動します。

○教科交流

・保護者からの要望がある場合、児童の実態やひばり学級の状況等を考慮した上、よく話し合い進めていきます。

○学校行事

・運動会、校外学習等（各学年）

・バスケットボール大会（6年）、陸上大会等（6年）

・林間学校（5年）、修学旅行（6年）等

※児童の状況などを考慮して、参加の有無を検討します。

○委員会やクラブ活動

○その他

・休み時間の自由遊び

間接交流

○教室の廊下側へ作品や写真を掲示

○中央っ子ギャララーへ作品を掲示

家庭での取り組み

子どもが成長していくための一番のエネルギー源は、家庭にあります。ぜひ次のことをお願いします。

☆毎日のお子さんとのコミュニケーションを大切にしてください。

・話をするということに限らず、心の交流も含めてのコミュニケーションです。

・ものごとの善悪についても、きちんと教えてあげてください。

☆お子さんの成長や頑張り（良い面やできたこと）を認め、褒め、励ましてください。

・人と比べるのではなく、「この子が〇〇をできるようになった」「この子が頑張って〇〇をやった」ということが大切です。この積み重ねが子どもを成長させていきます。

☆いつもお子さんに自立を意識させ、できることは自分でやらせてください。

・やってあげると早く済むことでも、時間をかけて頑張る姿を見守ってあげてください。毎日繰り返すことで、少しずつ身につけていきます。

・お子さんに合わせた声かけや支援の仕方を、ぜひ考えて欲しいと思います。

☆五感を使ったいろいろな経験を、機会あるたびにさせてください。

お子さんの笑顔と成長のために、家庭と学校とで連携をとっていききたいと思えます。よろしくお願いします。

1 家を出るとき



- ・安全帽子をかぶります。
- ・忘れ物がなければ、たしかめます。
- ・体育の見学は、連絡帳に書いてもらいます。
- ・小学生にふさわしい服装や髪型にします。
(華美な服装・髪型はしません)
- ・運動や学習の妨げにならないように、髪の毛が長い場合は、髪をまとめます。

2 登校から下校まで

(1) 登校

- ・欠席するときは、指定の方法で連絡します。
- ・忘れ物に気が付いても途中で戻りません。
- ・7:55～8:05までに学校に入ります。
- ・先生や交通指導員、地域の方々、友だちに元気にあいさつをします。
- ・通学班の約束を守って、安全に登校します。

(2) 始業前

- ・教室に入ったら、すぐに名札をつけます。
- ・上履きと下履きは、決められた場所で履き替え、きちんとそろえて、くつ箱に入れます。
- ・雨の日はかさの向きをそろえて、各学級のかさ立てに入れます。晴れたら持ち帰ります。

(3) 朝会や集会

- ・学級ごとに並び、だまって移動します。
- ・話し手を見て、しっかりと話を聞きます。

(4) 授業中(※詳細は別紙の「持ち物」を参照)

- ・教室移動は、みんなで並んで行きます。
- ・シャープペンシルは使いません。
- ・下敷きを使用して、字を書きます。
- ・授業に必要な物も、持ってきません。
- ・自分のパレットや習字の筆は、家で洗います。
- ・絵工箱の物や習字セットは貸し借りしません。
- ・図工箱の物や習字セットは貸し借りしません。
- ・中央っ子7つの授業の約束を守ります。



<中央っ子7つの授業の約束>

- <準備> 授業の前学習用具を机の上に準備します。
- <あいさつ> 気をつける姿勢で、先生の目を見てからあいさつします。
- <返事> 大きな声で「はいっ!」と、はっきり返事をします。
- <発表> まっすぐ手をあげ「です」「ます」と、はっきり発表します。
- <聞く> 先生や友だちの話を、最後までしっかりと聞きます。
- <姿勢> 正しい姿勢「グー・ペタ・ピン」を守って授業を受けます。
- <後片付け> 使った学習用具は、もとの場所にきちんと戻します。

(5) 休み時間

- ・授業の終わりの挨拶をしたらすぐに、次の時間の準備をします。
- ・教室や廊下、階段は走りません。教室などから出る時は、一時停止して右・左・右を確認します。
- ・休み時間のうちにトイレをすませておきます。
- ・特別教室、体育館、校舎の裏側、駐車場、花だんの近く、倉庫、アトリウム、廊下や階段では遊びません。
- ・校庭がぬかるんでいる時や、赤いコーンが立っている時や、校庭で遊ばれません。
- ・チャイムが鳴り終わったときに、席についています。
- ・ボールをけって遊びません。
- ・ブランコの立ち乗りはしません。

(6) 給食

- ・手をつかり洗い、マスク、ナプキン、はしを毎日自分で用意をします。
- ・約束やマナーを守って食べます。
- ・食卓が汚れたら、歯磨きをします(歯磨き粉は使いません)。



(7) 清掃

- ・学年帽子をかぶり、身じたくを整えて、清掃をします(スカートの場合は体育ズボンに着替えます)。
- ・無言で時間内にすみずみまできれいにします。
- ・用具の後片付けや窓しめなど、自分の役割をしっかり行い、その場で反省会をします。

(8) 下校

- ・下校時刻を守ります。

<通常日課5時間>	完全下校	14:35
<通常日課6時間>	完全下校	15:25
<特別日課5時間>	完全下校	14:15
<特別日課6時間>	完全下校	15:05

- ・交通に気を付け、寄り道をしないで通学路を通って帰ります。
- ・一人で帰らず、下校班や近所の友だちと一緒に下校します。
- ・帰る前に名札をはずします。



3 帰宅後

(1) 忘れ物

- ・下校後、忘れ物は取りにきません。(どうしても必要ときは、職員室の先生に断って校舎内に入ります。帰るときも必ず先生に報告します。)

(2) 下校後の遊び

- ・道路や水路付近など危険な場所では遊びません。
- ・公共の場では、ルールやマナーを守ります。
- ・校庭で遊ぶときは、体育館脇の決められた場所に自転車置き場を置きます。飲食をしたり、ゲーム機で遊んだりしません。
- ・余分なお金を持って遊びに行きません。
- ・「夕焼け小焼け」の曲が流れたら家に帰ります。

(3) 自転車に乗るとき

- ・交通ルールを守ります。また、人の多いところでは、自転車を下りて押して進みます。
- ・1、2年生は、一人で乗りません。乗るときは、保護者と一緒に乗ります。
- ・3年生は、交通安全教室が終わったから乗ります。
- ・4、5、6年生は、学区内を家の人と相談して乗ります。

(4) その他

- ・知らない人には、絶対について行きません。
- ・防犯ブザーを持ち歩きます。
- ・危険な遊びはしません。(エアガン、火遊び)
- ・ゲームセンターや映画館、ショッピングセンターには子どもたちだけでは行きません。
- ・ゲームやスマートフォンは、家の人と確認して使います。

お家に掲示しましょう

よい子のきまりの「持ち物」の詳細

鴻巣中央小学校「よい子のきまり」の

2. 登校から下校まで (5) 授業中より



① 筆箱(キーホルダーは不可)

★筆箱の中身は、シンブルなものをおすすめします。

＜基本の中身＞

○鉛筆を5～6本

(硬筆鉛筆を1本含む、1・2年生は鉛筆のキャップは使いません。シンブルでしっかりした品質のものが望ましいです。)

○赤鉛筆と青鉛筆1本ずつ

○名前ペン1本

○定規(折りたたみ式は使いません。透明なものが望ましいです。)

○白い消しゴム(香りつきやねり消しは使いません。)

※鉛筆の濃さは2BかBをおすすめします。

※カラークラップは、入学時に使用した物を学校のおとまり箱に入れておきます。

(使えなくなった場合は、代わりの物を用意してください。)

※シャープペン(力を入れて字が書けないため)は使いません。

※1・2年生は箱型の筆箱でシンブルなものを使います。カンペンケースは使いません。



② 図工箱

○毛糸・ボタン・布・セロハン・モール・木工用ボンド など

③ 名札

○朝、登校したらすぐに名札をつけて、帰る前にはずして、ケースに入れます。

④ その他

○ランドセルにつけるもの(キーホルダーは不可)

・無事カエル

・防犯ブザー(1年生は、下校班リボン)

○服装

・アクセサリーはつけません。

・髪どめは目立たないもの(派手なものは不可)

○7つ道具

【低学年】

・はさみ ・のり(ラメ入りのりは不可) ・ホチキス ・ホチキスの針

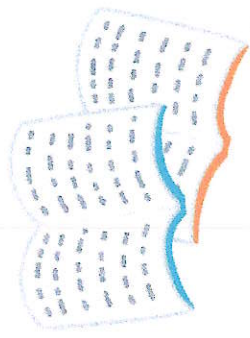
・セロハンテープ ・フェルトペン ・カスタネット(低学年のみ)

【中・高学年】

・はさみ ・のり ・ホチキス ・ホチキスの針 ・セロハンテープ ・木工用ボンド

・三角定規 ・コンパス ・分度器(三角定規、コンパス、分度器は学習したら入れる)

※カスタネットは、中高学年は家で保管してください。ゴムがほじけないように2カ所縫い付けてください。



記名することは、物を大切にすることにつながります。
いつも記名の確認をしましょう。